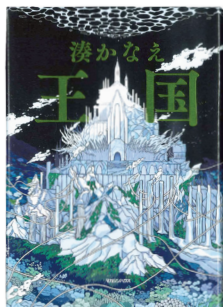


～ 児童書 ～



『せかいをみてきたペンギンくん』
作：M.&H.A. レイ
訳：木坂 涼
発行：好学社

～ 一般書 ～



『王国』
著者：湊 かなえ
発行：マガジンハウス

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

ブックトーク& ストーリーテリングを楽しむ会 ～子どもと本をつなぐ～

参加費
無料

講師の実演を聞き、ブックトークやストーリーテリングの楽しさを体験してみましょう。

◆日時 11月1日（日曜）10時～12時
（受付9時30分～）

◆場所 市立図書館本館2階大会議室

◆講師 東京子ども図書館
加藤 節子 氏 清水 千秋 氏

◆対象 高校生以上

◆定員 60人（定員になり次第締切）

※事前に窓口か電話で申し込みください

※当日、図書館は休館日です。受付時間になりましたら入館できます

黒部隊員の活動の様子を紹介！ 地域おこし協力隊通信

●問＝地方創生課 Tel 23-1148

実りの秋、栗園をひらく

～一年の成果を地域の皆さんと～

春から草を刈り、肥料を施し、暑い夏も木を見回ってきた栗園に、今年も実りの季節がやってきました。年明けの剪定や日頃の管理が実を結び、大きな栗が実りました。しかし、病気や害虫の影響で思うように実らなかった木もあり「この枝は残してよかった」「こはもう少し切ってもよかった」と、実った栗を見ながらこの一年の答え合わせをしています。

地域の人から借り、一年かけて向き合ってきた栗園。しかし、栗づくりは栗が実って終わりではありません。収穫し、栗を届ける必要があります。

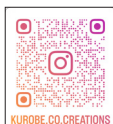
その一方で、この場所そのものを人々に開くことで、地域に生かせるのではないかと。そう思い、今年も「すき栗まつり」に合わせて栗拾い体験を行います。

昨年初めて開催したときに、夢中になって栗を拾う子どもたちと、それを嬉しそうに見守る家族の姿が印象に残っています。帰り際



豊かな自然の中で育った、大粒で甘味のある須木栗

インスタで
情報発信中！



昨年開催した栗拾い体験で、一生懸命栗を拾う親子

に「本当に来てよかった」と声をかけられたことも、今年も開催しようと思えた大きな力になっています。だからこそ、栗を届けるだけでなく、自分の手で栗を拾い、栗園で過ごす時間まで届けたい。栗拾いをきっかけに須木の栗や、この土地の魅力に触れ、「やっぱり栗は、すき」。

そんなふうに思ってもらえる栗拾い体験にしたいと思います。